

品名	品種名	花言葉	PHOTO	原産国	別名	品種の特徴	特徴
チュリップ		「思いやり」 赤「愛の告白」「真実の愛」 ピンク「愛の芽生え」「誠実な愛」 黄色「望みのない恋」「名声」 白「失われた愛」紫「不滅の愛」		中央アジア～北アフリカ			世界中で人気のある球根植物。一重咲き、八重咲き、ユリ咲き、フリンジ咲き、パーロット咲きなど。10月中旬から11月中旬に球根を植えつけを行う。
アリッサム	クリアクリスタルシリーズ クリスタルスノー	「優美」、「美しさに優る価値」、「飛躍」		地中海沿岸	にわなずな	生育旺盛で大輪。花色はラベンダーシェード、パープルシェードと、定番となっているスノークリスタルの3色。	小花がたくさん咲き、花束のようにこんもりと茂る姿が何とも愛らしい植物。横に広がる性質を持つので、グランドカバーや寄せ植え素材に使用される。本来は多年草だが、湿気に弱いため、日本では一年草として扱われることが多い。耐寒性はあるが、霜に弱いため霜にあたらないようにする。
アリッサム	クリアクリスタルシリーズ 3色混植ラベンダーシェード、パープルシェード、クリスタルスノー	「優美」、「美しさに優る価値」、「飛躍」		地中海沿岸	にわなずな	生育旺盛で大輪。花色はラベンダーシェード、パープルシェードと、定番となっているスノークリスタルの3色。	小花がたくさん咲き、花束のようにこんもりと茂る姿が何とも愛らしい植物。横に広がる性質を持つので、グランドカバーや寄せ植え素材に使用される。本来は多年草だが、湿気に弱いため、日本では一年草として扱われることが多い。耐寒性はあるが、霜に弱いため霜にあたらないようにする。
パンジー	よく咲くスマレ パイナップル	「もの思い」「私を思って」 黄色「つつましい幸せ」「田舎の喜び」 紫「思慮深い」 白「温順」 アプリコット「天真爛漫」		交配によって生まれた植物。イギリスで、ビオラ・トリコロールを元に改良された品種がパンジーの最初といわれている。	三色すみれ	パンジーの華やかさとビオラの強さ、多花性をあわせもつシリーズ。低温短日期でもよく開花する。	冬のガーデンになくてはならない存在。次々と長く開花する植物なので、株が疲れないように、こまめに花がら摘み(花茎のつけ根から切り取る)を行う。
パンジー	フリズルシズル ブルー	「もの思い」「私を思って」 紫「思慮深い」 白「温順」 アプリコット「天真爛漫」 黄色「つつましい幸せ」「田舎の喜び」		欧州において交配によって生まれた植物。イギリスで、ビオラ・トリコロールを元に改良された品種がパンジーの最初といわれている。	三色すみれ	花卉のふちが波打つような花形のパンジー。フリンジ咲きのパンジーは春咲きのものが多いですが、この品種は秋にも良く開花するように改良されている。	冬のガーデンになくてはならない存在。次々と長く開花する植物なので、株が疲れないように、こまめに花がら摘み(花茎のつけ根から切り取る)を行う。
ハボタン	フレア ホワイト	「祝福」「愛を包む」		ヨーロッパ	最近、フラワーケールとも呼ぶ。	フレアスカートを連想する、葉がやや波打つ独特の形状。	初心者でも育てやすいカラーリーフ。
パンジー	よく咲くスマレ レモネード	「もの思い」「私を思って」 黄色のパンジーの花言葉「つつましい幸せ」「田舎の喜び」		交配によって生まれた植物。イギリスで、ビオラ・トリコロールを元に改良された品種がパンジーの最初といわれている。	三色すみれ	パンジーの華やかさとビオラの強さ、多花性をあわせもつシリーズ。低温短日期でもよく開花する。	もともとは長日下で開花する性質を持つ植物だが、最近ではその性質が薄れ、秋から春まで長期間咲く品種が多く、冬のガーデンになくてはならない存在である。次々と長く開花する植物なので、株が疲れないように、こまめに花がら摘み(花茎のつけ根から切り取る)を行う。
コルジリネ	エレクトリックピンク	「幸福な交際」		中国南部～オーストラリア北部	センネンボク(千年木)	コルジリネは新葉のカラフルな葉色が魅力で、この度は鮮やかなピンクを選択。	赤色や黄色になるカラフルな葉が魅力。姿が似ているので「ドラセナ」と呼ばれることもあるが、ドラセナ属ではない。ドラセナ属と違い、地下部に多肉質の根茎があるのが特徴。
シロタエギク		「あなたを支えます」「穏やか」		地中海沿岸	ダスティーミラー	耐寒性があり、初心者でも育てやすいカラーリーフ。	白い毛の生えたシルバーリーフ。耐寒性があり、花物と混植する冬の寄せ植えでは花も引き立てる。日照不足だと葉が緑色になる。春から初夏と秋にさし芽でふやすことができる。